

(様式第1号)

## 自己評価及び外部評価結果票

### 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4191500042		
法人名	株式会社ケアフル・ケア		
事業所名	グループホームせせらぎ		
所在地	佐賀県西松浦郡有田町応法丙3902		
自己評価作成日	平成23年1月10日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	<a href="http://www.kaigojohou-saga.jp/kaigosip/Top.do">http://www.kaigojohou-saga.jp/kaigosip/Top.do</a>
-------------	---

### 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	社会福祉法人 佐賀県社会福祉協議会		
所在地	佐賀県佐賀市鬼丸町7番18号		
訪問調査日	平成23年1月26日	外部評価確定日	平成23年3月9日

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

<p>当ホームの介護サービス理念、五つの「ならば」の沿って介護サービスを実践していることです。その方の立場になって介護させて頂き、介護サービスというサービス業の中でも、究極のサービスを提供できるよう管理者一同はじめとし、頑張っている所です。また、利用者様だけではなく、ご家族様の支えも重要と考え力をいれています。言葉使いに関しても、お互いが声掛け合い、利用者様の尊厳・人生の先輩としての尊敬の念を大事にしながら介護をさせて頂いています。</p>
--

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

<p>施設は陶器の町有田町にあり回りを木々に囲まれた静かな環境で日当たりの良い、ゆったりとした時の流れを感じることが出来ます。利用者様を人生の先輩として尊敬の念を持って、日常生活をその人らしく生き生きと過ごして頂くために、利用者様・利用者様家族の方の希望に沿った介護サービスを常に考えて、入浴・買い物・ドライブ・散歩・食事等希望があればすぐに実践できるように日々努力されている。利用者様家族との関係も大切にして、面会時などには利用者様の日常の状態など細やかに報告し意見を聞き介護サービスに生かすことが出来るようにしている。施設理念の五つのならばを基本に最高の介護サービスをめざし努力されている。</p>
---

自己評価および外部評価結果

〔セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。〕

自己	外部	項目	自己評価／ユニットA( )	自己評価／ユニットB( )	外部評価	
			(事業所記入欄)	(事業所記入欄)	(評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>I. 理念に基づく運営</b>						
1	(1)	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	当ホームの介護サービス理念「五つのならば」を毎日朝礼で唱和し、職員すべてが理念に沿った介護をするように心がけています。	当ホームの介護サービス理念「五つのならば」を毎日朝礼で唱和し、職員すべてが理念に沿った介護をするように心がけています。	毎日朝礼で唱和されている。利用者家族の方の面会時など職員が積極的に挨拶され、理念が介護に生かされるよう心がけている。	
2	(2)	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	地域の方が草はらいや畑仕事、植木の手入れなど手伝ってください。また、地域の祭りの際も利用者様と地域の方と食事やくじ引きなど楽しんだりしました。地区の清掃活動も参加しています。	地域の方が草はらいや畑仕事、植木の手入れなど手伝ってください。また、地域の祭りの際も利用者様と地域の方と食事やくじ引きなど楽しんだりしました。地区の清掃活動も参加しています。	自治会に加入されて地域の行事にも参加されている。取れた野菜を持ってこられたり、地域の方との交流も出ています。	
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている	現在区長様と話し合いの段階ですが、地域の方がこの先認知症サポーターになって頂き、高齢化の地域に安心して生活ができるお手伝いができたらと考えています。	現在区長様と話し合いの段階ですが、地域の方がこの先認知症サポーターになって頂き、高齢化の地域に安心して生活ができるお手伝いができたらと考えています。		
4	(3)	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	まだ2回開催した段階ですが、ご家族様のご意見をお聞きし職員会議などで話し合い、今後のあり方を考え、改善しながら面会の際などにお伝えするよう心がけています。	まだ2回開催した段階ですが、ご家族様のご意見をお聞きし職員会議などで話し合い、今後のあり方を考え、改善しながら面会の際などにお伝えするよう心がけています。	家族会の参加も積極的にあり、改善点などは管理者会議、職員会議等で話し合い、利用者家族に面会時などに伝えている。	
5	(4)	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	現在の空室・待機状況など報告し、研修や会議などには積極的に参加し、交流を図るようにしています。	現在の空室・待機状況など報告し、研修や会議などには積極的に参加し、交流を図るようにしています。	市町村担当者の方からこんな会議がありますよと誘いの声がかかる。施設側よりキャラバンメイト活用についての提案等もなされており協力関係が出来ている。	
6	(5)	○身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	夜間の戸締り以外は、常に自由に出入りができるようになっています。利用者様が自由に散歩出来るような環境作りを努めています。	夜間の戸締り以外は、常に自由に出入りができるようになっています。利用者様が自由に散歩出来るような環境作りを努めています。	日中施錠なく、センサーの設置もなく、職員一人ひとりが利用者の方に気配りがなされている。一人で散歩に出られた利用者の方には職員が付き添い心身のケアに努めている。	
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることがないように注意を払い、防止に努めている	一年間の研修計画表の中に虐待についての勉強会を設け、防止に努めている。	一年間の研修計画表の中に虐待についての勉強会を設け、防止に努めている。		

自己	外部	項目	自己評価／ユニットA( )	自己評価／ユニットB( )	外部評価 (評価機関記入欄)	
			(事業所記入欄) 実施状況	(事業所記入欄) 実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	管理者が現在学んだ段階で、今年度より計画し、理解に努めていく予定です。	管理者が現在学んだ段階で、今年度より計画し、理解に努めていく予定です。		
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	契約時に説明し、納得して入所して頂けるように努めます。	契約時に説明し、納得して入所して頂けるように努めます。		
10	(6)	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	利用者様・家族様にアンケートを実施し、意見や要望等を改善できるようにしました。	利用者様・家族様にアンケートを実施し、意見や要望等を改善できるようにしました。	意見箱の設置・アンケートの活用もされている。「施設の入り口に柵を設けては…」の意見等があったが自由な出入りを基本に家族の方の理解を得ることが出来た。	
11	(7)	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	個別面談の機会を設け、職員の意見を聞くように心がけている。また、ユニット長はユニット会議にて職員の話聞き、管理者会議で報告・改善をするようにしています。	個別面談の機会を設け、職員の意見を聞くように心がけている。また、ユニット長はユニット会議にて職員の話聞き、管理者会議で報告・改善をするようにしています。	個別の面談、ユニットごとの食事会など行い意見を聞き管理者会議・職員会議を開き改善に努めている。	
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	社会保険労務士に依頼して給与水準や仕事の出来栄などを自己評価してフィードバックしながら、やりがいや昇給に活かすシステムを導入しています。	社会保険労務士に依頼して給与水準や仕事の出来栄などを自己評価してフィードバックしながら、やりがいや昇給に活かすシステムを導入しています。		
13		○職員を育てる取り組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	法人内での勉強会はもちろんのこと社外における研修も積極的に参加できるよう勤務シフトを含め環境整備に力を入れています。	法人内での勉強会はもちろんのこと社外における研修も積極的に参加できるよう勤務シフトを含め環境整備に力を入れています。		
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	県内でも特に質の高いグループホームと相互に施設研修できるようにしています。	県内でも特に質の高いグループホームと相互に施設研修できるようにしています。		

自己	外部	項目	自己評価／ユニットA( )	自己評価／ユニットB( )	外部評価 (評価機関記入欄)	
			(事業所記入欄) 実施状況	(事業所記入欄) 実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>						
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	初回面接の際に、ご本人様が望まれること、困っておられることなどを聞き取りし、安心して入所生活をして頂けるように努めています	初回面接の際に、ご本人様が望まれること、困っておられることなどを聞き取りし、安心して入所生活をして頂けるように努めています		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	ご本人の要望にお応えするのは当然のことながら、ご家族を支えるのも大事なことです。困っていることに関して十分話をお聞きし、少しでも楽になって頂けるよう努めてまいります。	ご本人の要望にお応えするのは当然のことながら、ご家族を支えるのも大事なことです。困っていることに関して十分話をお聞きし、少しでも楽になって頂けるよう努めてまいります。		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	アセスメントをとり、支援をするように努めています。	アセスメントをとり、支援をするように努めています。		
18		○本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	相手の立場になり、「ならば」の精神を忘れないように心がけています。	食事の買い物や洗濯物、他の利用者様との関わりなど、ご自分で新聞広告など見られ、積極的に行動されています。		
19		○本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	ご家族の協力が多く、よく面会などにきてくださいます。また、交通の不具合があるご家族様にはこちらから送迎をするなどし、対応しています。	ご家族の協力が多く、よく面会などにきてくださいます。また、交通の不具合があるご家族様にはこちらから送迎をするなどし、対応しています。		
20	(8)	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	介護者がその方を知るために重要なことなので、本人様・ご家族様の話をよく聞き、行動するようにしています。	なじみの場所で買物をされ、知人に会われたり、美容室などにも行かれ喜ばれています。	美容室・思い出の場所など利用者の希望に添い支援されている。美容室では友人に会い昔話をされたり関係の継続に努めている。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せず利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	利用者様の性格・人柄を考え支えあうよう支援しています。	居室で過ごされる際は、スタッフも訪室しまた、利用者様同士訪室され話しを良くされています。		

自己	外部	項目	自己評価／ユニットA( ) (事業所記入欄)	自己評価／ユニットB( ) (事業所記入欄)	外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
22		○関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	電話連絡やお手紙などを送り、その後のご様子などをお聞きするように努めています。	電話連絡やお手紙などを送り、その後のご様子などをお聞きするように努めています。		
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>						
23	(9)	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	普段より担当スタッフが主体となり、関わりをもちながらご本人の意向を聞き、検討するよう努めています。	普段より担当スタッフが主体となり、関わりをもちながらご本人の意向を聞き、検討するよう努めています。	日常生活の中関わりをもち言葉やちょっとした仕草・行動などより意向の把握に努めている。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	アセスメントをとり、支援をするように努めています。	アセスメントをとり、支援をするように努めています。		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	個別記録やケアプランにて現状の把握に努めています。	個別記録やケアプランにて現状の把握に努めています。		
26	(10)	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	カンファレンスにおいて、ご本人・ご家族の意見を反映し、作成するように努力しています。	カンファレンスにおいて、ご本人・ご家族の意見を反映し、作成するように努力しています。	日常会話、介護中での小さな変化等も見逃さないよう心がけ、思いを汲み取る努力、家族の面会時などに利用者の日常の出来事など報告し家族の方の思いも計画に反映できるよう努力されている。	
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	個別申し送りノートの活用をし、情報を共有しています。	ユニットノートに記入し、全スタッフに伝えられる様に努めています。		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	ご自宅、病院からの入所など状況に応じて、お試し入所やボランティアから入所、通いを試しながら入所、また自宅へ戻る為に支援など取り組んでいます。	ご自宅、病院からの入所など状況に応じて、お試し入所やボランティアから入所、通いを試しながら入所、また自宅へ戻る為に支援など取り組んでいます。		

自己	外部	項目	自己評価／ユニットA( ) (事業所記入欄)	自己評価／ユニットB( ) (事業所記入欄)	外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	以前利用されていた近所の美容室やラーメン屋さんなどご本人が楽しく自分らしく生活が続けられる支援を行っています。	以前利用されていた近所の美容室やラーメン屋さんなどご本人が楽しく自分らしく生活が続けられる支援を行っています。		
30	(11)	○かかりつけ医の受診診断 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	今までかかりつけだった病院をそのまま受診でき安心して医療が受けられるよう支援しています。	今までかかりつけだった病院をそのまま受診でき安心して医療が受けられるよう支援しています。	入所前よりのかかりつけ医の受診が受けられるように支援が行われている。受診後の結果等は電話や家族の方の面会時などに報告されている。	
31		○看護職員との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	状況変化時は、看護師に連絡・指示を受け受診等支援しています。	状況変化時は、看護師に連絡・指示を受け受診等支援しています。		
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	地域連携室との連絡を密にし、情報交換をするよう努めています。また、当ホームの状況などもFAXなど利用し、情報を発信できるように努めています。	地域連携室との連絡を密にし、情報交換をするよう努めています。また、当ホームの状況などもFAXなど利用し、情報を発信できるように努めています。		
33	(12)	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所ですることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	重度になられる前に、ご本人様の思いやご家族の希望を聞きながら、状況が変化するたびに確認するように努めています。	重度になられる前に、ご本人様の思いやご家族の希望を聞きながら、状況が変化するたびに確認するように努めています。	開設より2例の看取りの経験がありマニュアルも出来ている。入所時より本人・家族の方の希望を聞き、状態の変化があればその都度家族の方と職員での話し合いを行い情報を共有できるようにしている。	
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	まだまだ実践力に乏しい部分もありますが、看護職員が中心となり、必要な勉強会や説明、救急時の連絡体制など備えています。	まだまだ実践力に乏しい部分もありますが、看護職員が中心となり、必要な勉強会や説明、救急時の連絡体制など備えています。		
35	(13)	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	火災訓練や災害時の通報をわかりやすく誰でも操作できるよう掲示しています。また、区長や同じ班の方とも積極的にコミュニケーションし、何かあった場合に助けて頂けるような体制作りをしています。	火災訓練や災害時の通報をわかりやすく誰でも操作できるよう掲示しています。また、区長や同じ班の方とも積極的にコミュニケーションし、何かあった場合に助けて頂けるような体制作りをしています。	定期的に入所者・職員全員参加して火災訓練を行っている。職員の方も消火器の使い方も出来ている。地域の方の協力をえて避難場所の確保も出来ている。	

自己	外部	項目	自己評価／ユニットA( )	自己評価／ユニットB( )	外部評価	
			(事業所記入欄)	(事業所記入欄)	(評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>						
36	(14)	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	排泄時の対応など注意して、日々支援しています。	一人一人の人格を尊重し、プライバシーを損ねない言葉かけや対応をしています。また、スタッフ同士で注意できるように声を掛け合っています。	日々の介護時の言葉掛けなど利用者の行動に合わせ小声にて誘導したり促したりされている。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	関わりの中で本人様の思いを知り、声かけなどを行い、希望に添えるよう支援しています。	好みの飲み物を選んで頂き、提供しています。また、買い物・外出なども希望をお聞きするようにしています。		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	ドライブなど外出の機会をもち、日々の生活を支援しています。	利用者様一人一人の気分や希望に沿ってできる限り動いています。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している	本人様と一緒に洋服を選んだり支援しています。	洋服を選んでいただいたり、お化粧をされたり、また男性はひげそり・整髪など声かけし、支援しています。		
40	(15)	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	好みのメニューを把握し、提供するよう心がけています。	食器の拭きあげや調理の手伝い、おやつ作りを一緒にして頂いています。	野菜を切ったり盛り付けをしたり食材の買出しや希望のメニューを取り入れたり、軟らかくしたり工夫をしている。アルコールを好まれる方には、家族の了解を得てアルコールの提供もなされており食事を楽しむことが出来ている。	
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食事摂取量・水分摂取量を毎日記録し、状態管理を支援しています。	食事摂取量や水分摂取量チェック表を記入し一人一人に応じた支援をしています。		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	毎食後、口腔ケアを支援しています。	毎食後、個別に応じた歯磨き・口腔ケアをおこなっています。		

自己	外部	項目	自己評価／ユニットA( ) (事業所記入欄)	自己評価／ユニットB( ) (事業所記入欄)	外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
43	(16)	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	排泄の間隔を把握し、トイレでの排泄を支援しています。	排泄チェックシートを記入し、自立に向けた支援をおこなっています。	入所時より排泄チェックシート・行動パターンを観察し言葉を掛け誘導を行い自立に向けた支援がなされている。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	排泄の記録を行い、便秘時は看護師に相談し、内服の使用など考えるようにしています。	排便チェックを行い、一人一人に合わせた予防と対応に取り組んでいます。		
45	(17)	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援をしている	毎日入浴して頂けるように支援しています。	一人一人の希望の時間に出来るだけ合わせ入浴を楽しんで頂けるように支援しています。	時間を決めず一人ひとりの希望される時間に入浴を楽しめるよう職員の配置も工夫されている。脱衣場も寒くないよう温度調節も工夫されており入所者同士の入浴もある。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	自由に行動して頂けるように支援しています。	個別で生活歴などを知り、ご本人にあった状況に合わせ支援しています。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	誤薬には十分気をつけて、服薬時には声を上げ確認をしています。	服薬一覧表にて、全スタッフで理解できるように努めています。		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	掃除、洗濯物たたみをされたり、居室にてCDを聞かれたりして過ごされている。	一人一人の楽しみとしたいことを知り、買い物・縫物・食事作り・ドライブ等の支援をしています。		
49	(18)	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	本人様の思いを考え、自宅への外出やドライブなどの外出支援をしています。	買い物やドライブ等希望があれば、その日のうちに実行できるよう支援に努めています。	買い物・ドライブ・散歩など希望があれば出来るだけその日のうちに実行できるよう努力なされている。家族の方の協力・了解が必要な場合は連絡をとり後日実行されている。	



自己	外部	項目	自己評価／ユニットA( )	自己評価／ユニットB( )	外部評価	
			(事業所記入欄)	(事業所記入欄)	(評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
50		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	本人が管理される場合は、おこづかい帳をつけ、所持したり使えるよう支援しています。	本人が管理される場合は、おこづかい帳をつけ、所持したり使えるよう支援しています。		
51		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	本人様の希望時は電話をされることを支援しています。	用事やご家族と話される際など、ご自分で電話をされたり、携帯電話を持っておられる方もいらっしゃいます。また、はがきなど利用し手紙などの支援も行っています。		
52	(19)	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	リビング・トイレ・玄関等花を飾り、季節感を出せるよう工夫しています。	四季ごとや月ごとに季節を感じて頂けるように支援しています。	リビングに手作りのカレンダー・季節の貼り絵などが廊下にはドライブ・季節ごとの行事の写真があり工夫がなされている。	
53		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	リビングでの座席の配置を考え、利用者様同士の会話ができるよう支援しています。	冬はこたつ、夏は廊下のベンチやデッキに出て過ごされるような工夫をしています。		
54	(20)	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	自宅で使用されていた家具や椅子、小物を使用して頂いています。	本人・家族様と相談しながら家具等設置し、仏具や家具は使用されていたものが利用できるように工夫しています。	長年使い慣れたお仏壇・椅子・たんす・テレビなどの持ち込みの制限はなく、居室の掃除も利用者や職員と一緒に清浄に保たれている。家族の方のお泊りもあり居心地よく過ごせるよう配慮されている。	
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	手すりやベンチ、ベランダなど安全かつ自力で生活できることなどを考え工夫していますまた、閉じ込めることのない空間作りにも配慮しています。	手すりやベンチ、ベランダなど安全かつ自力で生活できることなどを考え工夫していますまた、閉じ込めることのない空間作りにも配慮しています。		

V. サービスの成果に関する項目(目標指標項目)アウトカム項目)(事業所記入)				
※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します				
項 目		取 り 組 み の 成 果		
		ユニットA	ユニットB	
		↓ 該当するものに○印をつけてください		
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。  (参考項目:23,24,25)	○	○	1. ほぼ全ての利用者の
				2. 利用者の2/3くらいの
				3. 利用者の1/3くらいの
				4. ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。  (参考項目:18,38)	○	○	1. 毎日ある
				2. 数日に1回程度ある
				3. たまにある
				4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。  (参考項目:38)	○	○	1. ほぼ全ての利用者が
				2. 利用者の2/3くらいが
				3. 利用者の1/3くらいが
				4. ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。  (参考項目:36,37)	○	○	1. ほぼ全ての利用者が
				2. 利用者の2/3くらいが
				3. 利用者の1/3くらいが
				4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。  (参考項目:49)	○	○	1. ほぼ全ての利用者が
				2. 利用者の2/3くらいが
				3. 利用者の1/3くらいが
				4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。  (参考項目:30,31)	○	○	1. ほぼ全ての利用者が
				2. 利用者の2/3くらいが
				3. 利用者の1/3くらいが
				4. ほとんどいない

項 目		取 り 組 み の 成 果		
		ユニットA	ユニットB	
		↓ 該当するものに○印をつけてください		
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている。 (参考項目:28)	○	○	1. ほぼ全ての利用者が
				2. 利用者の2/3くらいが
				3. 利用者の1/3くらいが
				4. ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目:9,10,19)	○	○	1. ほぼ全ての家族と
				2. 家族の2/3くらいと
				3. 家族の1/3くらいと
				4. ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目:2,20)	○	○	1. ほぼ毎日のように
				2. 数日に1回程度ある
				3. たまに
				4. ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目:4)	○	○	1. 大いに増えている
				2. 少しずつ増えている
				3. あまり増えていない
				4. 全くない
66	職員は、生き活きと働いている。 (参考項目:11,12)	○	○	1. ほぼ全ての職員が
				2. 職員の2/3くらいが
				3. 職員の1/3くらいが
				4. ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	○	○	1. ほぼ全ての利用者が
				2. 利用者の2/3くらいが
				3. 利用者の1/3くらいが
				4. ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	○	○	1. ほぼ全ての家族等が
				2. 家族等の2/3くらいが
				3. 家族等の1/3くらいが
				4. ほとんどいない